

一年を振り返って…



会長/鴨井 尚志

この1年弱の間、当青年部会員をはじめ、関係各位に多大なご理解とご協力を頂き、大過なく過ぎて参りました。

各委員会の積極的な活動と果敢な挑戦により、青年部として新たなそして大きな一歩を標した事業もあり、皆様に心より御礼申し上げます。青年部設立当時の「自主・自発・自力」から時を経て「熱意・創意・挑戦」が育まれてきたことに手応えを感じております。過去に畏敬の念を持ち、現在に感謝し、未来に責任を持つという組織の使命は、企業も青年部も同じであると思います。

青年部の会長としてはお役に立てませんでした。未来に責任を果たすために今どんなタネを播くべきか、これからも皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、ご指導宜しくお願いいたします。皆さんのご協力に感謝!!



委員長/室山 敏彦

総務

あらゆるメディアから
情報発信
行事進行も円滑に

平成14年度もあと少し、総務委員長長の任期もあと少し。目を閉じて4月の所信を振り返りますと、当委員会の恒例事業は手慣れたものです。ベテラン委員の先導によりテキパキと準備は進行し会員皆様のご協力により円滑に行事は進んでいきました。また、マンスリー藤花も発刊予定日を過ぎながらもどうにか続いております。ホームページ更新においては会員名簿より各会員各社のHP.PR等をオプションによりリンクできるよう対応しました。会員皆様からのご応募をお待ちしております。総務委員一同の活動により本年度の行事予定もどうにか計画達成できたかなと自分ながらに思う次第です。事務局、会員皆様のご協力に感謝御礼申し上げます。



委員長/城市 一成

経営

多くの方々の
ご協力により
大成功を収めた
経営講演会

今年度は「売上最低3割アップ」と大風呂敷を広げてスタートしました。各社の商品、顧客の問題点、解決策、発展策等々、社員と共に実践していただく企画でした。そして、リーダーが実行し教育して行く為に、大阪市立松虫中学校 原田隆史先生が実行されている「心の教育」を学ぶ為、12月14日に講演会を開催致しました。それを元にメンバーが目標設定を立てて実行する、このような内容で活動しましたが、少し実行できた人、かなりできた人と差はありましたが、大変有意義でした。

1年間メンバーの皆様の熱心な討議の中、私自身反省やら元気、勇気をたくさんいただきました。そして講演会では、青年部全員の協力により、大変多くの方々に参加いただき、大成功となりました。生意気な委員長で、イヤな思いをした事も多かった事と思いますが、西・若林副委員長をはじめ、メンバーの皆様には大変お世話になりました。そして事務局、会員の皆様本当に有難うございました。



委員長/中村 公彦

親睦

友情と信頼を再確認
着実に広がる
親睦の和

今年度の例会は従来のスタイルを変更し、「会員相互の親交を深めることを目的としたものにする」という会長方針を受け親睦委員会が担当することになりました。鶴形山における花見を皮切りに数々の事業を展開した。4月には総会あとの懇親会。6月には3YEG合同例会への参加。7月の沙美海岸では法人会青年部と合同家族海水浴を行い、奥様子子供たちを交え地引網やスイカ割りや夏休みの一日を楽しく過ごした。9月には3YEG合同例会を主管しサンフラワーボウルでのボウリング大会と懇親会を開催。10月には広島での中国ブロック大会に参加し、翌日には江田島海上自衛隊を見学する1泊2日の研修旅行を行った。12月にはスバリゾート瀬戸大橋での忘年会。1月には大原会頭を招いての新年賀詞交歓会を開催した。アトラクションのクイズでの賞金獲得合戦に白熱した。2月には女性会と合同のダンスパーティ、12月から1月にかけてのダンスレッスンは最初2~3人だった参加者も回を重ねるにつれ増えていき、パーティへ向け盛り上がりつつあった。3月には、卒業生を送る会を開催し、卒業される方々の労をねぎらい本年度例会の締めくくりとした。

倉敷小町審査委員、児島トライアスロン大会へのボランティア参加、県連新旧正副会長会議の開催等、多くの事業に取り組み委員会の開催は10数回におよびました。各委員ならびに役員の方々には大変感謝申し上げます。